

高病原性鳥インフルエンザ対策により休止しておりました 鳥類のアトラクション・展示を4月15日（木）より全面再開いたします



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、高病原性鳥インフルエンザ対策のため休止しておりました、鳥類のアトラクションおよび展示を2021年4月15日（木）より全面再開いたします。当パークでは、2020年11月28日（土）より、ゲストの皆様の安全確保のため、そして飼育鳥類を疾病から守るため一部鳥類のアトラクション・展示を休止しておりましたが、高病原性鳥インフルエンザの国内の発生の沈静化を受け、約4か月半ぶりに全面再開いたします。

【鳥類のアトラクション・展示 全面再開について】

■全面再開日：2021年4月15日（木）

※4月3日（土）より段階的に再開しており、4月15日（木）より全てのアトラクション・展示を再開いたします。

（1）鳥類のアトラクション等の再開

- ・ゴシキセイガイインコの食事タイム（ふれあい広場）
- ・サファリワールド エミューの餌販売
- ・ふれあい広場の鳥類の餌販売
- ・アニマルアクション等のアトラクションへの鳥類の出演



アニマルアクションに出演するインコ

（2）鳥類展示が再開されるエリア

- ・エントランスドーム
- ・ペンギン王国1階前
- ・サファリワールド
- ・ふれあい広場内
- ・ファミリー広場



エントランスドームのケーブペンギン

【アドベンチャーワールドで暮らす主な鳥類について】

種類：45種

飼育羽数：約850羽

- ・ペンギン科8種
- ・ダチョウ、エミューなどの走鳥類
- ・ベニコンゴウインコ、ゴシキセイガイインコなどのオウム目
- ・ハリスホーク、ハクトウワシなどの猛禽類
- ・アヒル、ガチョウなどの家禽



○アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

○SDGsについて

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

